

## 季節の鳥

## “モズ” (スズメ目モズ科)



モズの雌



モズの雄

柿が色づき、モズの高鳴きが聞こえて、嗚呼秋だなあと感じ入るのはきっと鳥を見る人だけではないでしょう。高鳴きと同じくらい「はやにえ」も有名かと思いますが、私はずっと見たことがありませんでした。それがなんと3年前の10月に、庭のユスラウメの木に発見!! 刺さっていたのはカナヘビでした。嬉しくなって家族や近所の子どもに見せ、さらに獲物を刺してくれるかと待っていましたが、この冬はこれきり。それまで庭のカナヘビのことも愛でていたのに、はやにえの興奮の方が強いのです。カナヘビさんごめんなさい。刺した個体がちゃんと食べに来るのか観察したかったのですが、いかんせんお砂場の真横にある木だったため、子どもが気にしてつついているうちに、どうにかなってしまいました。また見つけられると良いな。

ウメで思い出したのですが、故郷（和歌山県田辺市）のウメ畑で見つかる鳥の巣はホオジロが一番多く、次がモズだと聞きました。モズはウメの収穫が終わった頃に巣をかけたことが多とのこと。時期的に2回目の繁殖でしょう。

岡本 早紀

# 行事案内



注意事項：新型コロナ感染防止対策順守の上ご参加ください。マスク着用、朝の検温、手指消毒、三密防止など。

新型コロナ感染状況により変更の可能性有り。事前にHP,世話人への確認をお願いします。

各探鳥会共通の持ち物：お手持ちの名札（名前が分かれば可）、雨具、帽子。

その他：雨天中止（小雨時は現地判断）。開催時間の15分前に、ご集合下さい。一般の方も参加できます。

BWG No.：「遠江の鳥 バードウォッチングガイド 静岡県西部の身近な探鳥地」の探鳥地番号です。

行事名	みどり～な(飯田公園) 探鳥会	磐田大池探鳥会
		浜松市南区
開催月日	9月17日(土)	9月24日(土)
開催時間	8:30～10:30	9:00～11:00
難易度		
BWG No.	No2 飯田公園	No26 磐田大池
集合	浜松市緑化推進センター(みどり～な)南側正門、管理棟前広場	大池駐車場 (大池南側のこれまでの駐車場と同じ場所です)
公共交通	浜松駅バスターミナル6番のりば「北寺島・大塚」行、または8番のりば「アクト・鶴見」行。「緑化推進センター」下車。	J R 磐田駅南口から遠鉄バス福田・豊浜行きで静岡産業大学入口下車、東へ徒歩5分、北へ1分。または JR 磐田駅南口から徒歩 20 分。
持ち物 (共通以外)		
トイレ	有り	駐車場に有り
コメント	今回は50周年記念行事の一環としての探鳥会です。ここ「みどり～な」は渡り鳥の中継地としていろいろな野鳥が身近に観察できる事で人気の高い公園です。この時期、旅支度を始めた夏鳥を観察することが期待できます。今回もみどり～なと共催で「親子でバードウォッチングを」テーマに気軽に楽しめるバードウォッチングを体験して頂きます。	磐田市にある大池は内陸性干潟という珍しい環境を有する池です。また数年前に遊歩道や駐車場等の公園施設の整備も完了して観察し易い環境となりました。短い時間ですがシギ・チドリを楽しんでみませんか。
見てみたい鳥	キビタキ、オオルリ、コサメビタキ、サメビタキ、エゾビタキ、カワセミなど	セイタカシギ、アオアシシギ、エリマキシギ 等
世話人 (連絡先)	永山孝明(090-1985-3645) 松岡弘起 秋山恵美子 高田年宏	鈴木正文(090-1759-4342) 梅原 進 加藤律子 渋谷 修、石本史子

注意事項：新型コロナ感染防止対策順守の上ご参加ください。マスク着用、朝の検温、手指消毒、三密防止など。  
 新型コロナ感染状況により変更の可能性有り。事前にHP,世話人への確認をお願いします。

各探鳥会共通の持ち物：お手持ちの名札(名前が分かれば可)、雨具、帽子。

その他:雨天中止(小雨時は現地判断)。開催時間の15分前に、ご集合下さい。一般の方も参加できます。

BWG No.:「遠江の鳥 バードウォッチングガイド 静岡県西部の身近な探鳥地」の探鳥地番号です。

行事名	伊良湖岬探鳥会	御前崎海岸探鳥会	三岳山里山探鳥会
	愛知県田原市	御前崎市	浜松市北区
開催月日	10月1日(土)	10月8日(土)	10月15日(土)
開催時間	6:00～10:00	8:30～11:30	9:00～11:30
難易度			
BWG No.	No.44 伊良湖岬	No.40 御前崎海岸	-
集合	伊良湖岬沓路が浜駐車場 途中からの参加もOK	御前埼灯台下 市営駐車場(無料)	三岳神社上の駐車場 駐車場入口道路に世話人が立ち 誘導します。
公共交通	豊橋鉄道新豊橋駅から渥美線で終 点三河田原駅へ、ここから豊鉄バス で沓路が浜下車、徒歩5分。	しずてつジャストライン(バス) JR菊川駅乗車～静鉄浜岡営 業所下車(約40分)。そこより タクシーで灯台下駐車場まで(約 15分)。	公共交通はありません。井伊谷交 差点より、4.3km
持ち物 (共通以外)	折り畳み椅子	飲み物	飲物・歩きやすい靴・ストック・折り 畳み椅子 or シート
トイレ	有り	集合場所に有り	三岳公民館に公衆トイレ有
コメント	松尾芭蕉も鷹見をしたというこの 地で今年も鷹の帰りを見送りま しょう。数百羽の群れのヒヨドリ が渡る様も壮観です。	4年ぶりの御前崎海岸探鳥会とな ります。静岡県最南端に位置する 御前崎海岸は海鳥の探鳥スポッ トとして有名です。たくさんのシ ギ、チドリに会えるでしょう。ク ロサギ、オオミズナギドリが見れ るといいですね。	南北朝～戦国時代井伊氏の本拠 であった三岳山城址(国指定史 跡)での探鳥会です。(頂上まで 登り40分のコース)山頂は見晴 らしが良く、浜名湖・浜松市街・ 遠州灘まで見渡せます。渡りの 鷹や、カラ類等の小鳥を定点観 察します。(近くに、立須岩場有) 井伊谷宮、龍潭寺周辺に飲食店 有
見てみたい 鳥	サシバ、ハチクマ、ハヤブサ、 チゴハヤブサ、オオミズナギドリ、 ヒヨドリ、イソヒヨドリなど	クロサギ、キョウジョシギ、ダイゼン、 メダイチドリ、ミュビシギ、オオミ ズナギドリの群れ他思いがけな い渡り鳥	ハチクマ・ハヤブサ・ノスリ・サシバ・ カラ類
世話人 (連絡先)	川村研也(053-456-3011) 永山孝明(090-1985-3645) 高田年宏 吉井大	渋谷修(090-3132-5363) 高田年宏 梅原進 (津久井克美)	富永准子 中村修子 檜山芳子 徳田英雄(090-2610-4199)



みどりへのアクセス



磐田大池へのアクセス



伊良湖岬へのアクセス



御前崎海岸へのアクセス



三岳山へのアクセス

## 2022年11・12月行事予定

月	日	曜日	行事名	世話人
11	3～28	木祝～月	写真展（浜名湖の野鳥）浜名湖 GP	増田 笹竹
	20	日	太田川ダム湖探鳥会	川村 高田、秋山、渋谷
	27	日	細江湖探鳥会	岡本 松岡、秋山、富永、(曾我)
11～12	25～4	金～日	秋の野鳥写真展（小國神社）	増田 谷口、笹竹、栗田、永山
12	11	日	桶ヶ谷沼探鳥会	高田 梅原、吉井、笹竹
	24	土	湖北探鳥会（滋賀県長浜市）又は太田川河口探鳥会	増田 高田、徳田、檜山

※新型コロナ感染拡大状況により、変更の可能性が有ります。

## 2023年ワイルドバードカレンダーの予約販売のご案内 販売 鈴木正文

標記カレンダーの販売について、ご希望の方に確実に希望数をお届けできるように、予約販売を行います。予約購入ご希望の方は必ず下記のいずれかの方法でお申込み下さい。

1. メールにてお名前と希望数を連絡下さい。 wbjtootoumihanbai@yahoo.co.jp
2. 探鳥会時に世話人又は販売鈴木へ直接申込む。予約表にお名前と希望数を記入する。

口頭のみ注文（電話や第三者への伝言等）はお断りをさせていただきます。  
受付期間は下記の2回です。

- 1回目：9月1日受付開始。9月30日締切。10月中旬以降の探鳥会にてお渡し開始。
- 2回目：11月30日締切。12月中旬以降の探鳥会にてお渡し開始。

## 幹事会だより

2022年6月4日(土) 高南希望館研修会議室

### A. 審議事項

#### 1.7,8月探鳥会開催要項(案) コロナ対応

基本的対応(マスク、三密防止、体調確認、Gr分け、鳥合わせ簡素化)は継続し、人数制限・申し込み制は基本的には行わない。コロナ状況によっては制限等も検討する。

#### 2.新 HP移行に関する課題：岡本さん中心で今後詰めていくが支援体制を作る

- ①優先度の高いものから移行する。
- ②アクセスカウンターを設置したい。
- ③動画も掲載できるようにしたい。
- ④更新を複数の人でできるようにしたい。
- ⑤写真撮影など取材(素材含む)の担当を決める。

### B. 予定確認：計画通り行う

6/18法多山～菩提山林道、7/2面の木、7/3バードフォトミーティング、8/6阿寺の七滝  
8/20PM幹事会・夕方原野谷川下流、8/28村櫛海岸

### C. 報告事項：行事は全て計画通り開催された

4/16磐田大池、5/1～10野鳥展入場者約900名、5/7県立森林公園、5/7総会  
5/21吉祥山、5/29県合同探鳥会(御殿場高根西ふれあい広場)、5/29都田総合公園、  
6/4小國神社：参加者50名近くと多かった(一般も多い)  
対外指導行事：5/26三川小学校観察会、6/1熊小観察会

## 会員動向

2022年 7月度新規入会者：6名

7月度末会員総数：390名(うち特別会員8名)



## 行事報告

行事名	開催日・時間	世話人	参加者
吉祥山探鳥会	5月21日(土) 9:00-11:20	徳田英雄	6名
<p>雨の予報が出ていましたが、コースのほとんどを傘をささずに歩きました。夏鳥の鳴声が静かな山麓に響いていましたが、特にサンコウチョウは4カ所で確認出来、沢の水場では頭上の枝まで降りてきたのが確認出来ました。アオゲラ、アカゲラ、オオルリ等の鳴声も聞こえ楽しい探鳥会でした。</p>			
		<p>左: 樹間に鳥を探して 右: 地面にツバメ</p>	
小國神社探鳥会	6月4日(土) 8:00-11:30	梅原 進	47名
<p>遠江支部会員以外の参加者が16名、内探鳥会初参加者が6名。また、インターネットHPを見て参加した方が7名でした。久々に大人数での探鳥会でしたので、2班に分けて初心者の方はベテランにお世話いただきました。見た鳥は多くはなかったですが、サンコウチョウ、キビタキ、オオルリ、クロツグミと等お目当ての鳥を確認できました。</p>			
		<p>左: 大勢の参加者で賑やか 右: サンコウチョウ</p>	
法多山～菩提山林道探鳥会	6月18日(土) 8:00-11:00	吉井 大	17名
<p>今にも降りだしそうな天候の中、熱心な会員の皆さんが集まり、楽しい探鳥会を行うことができました。アプローチの茶畑ではツバメがスイスイ、ホオジロが、ここここで囀り、又国有林の林道周辺ではお目当てのクロツグミの囀り、サンコウチョウの囀り姿を楽しむことができました。ここ数年の変化としては、ソウシチョウの声が少しずつ増えてきたように感じました。</p>			
		<p>左: シジュウカラ 右: ホオジロ</p>	
面の木探鳥会	7月2日(土) 9:00-11:20	徳田英雄	19名
<p>標高1,000mの高原は涼しく、下界の猛暑より離れたの快適な探鳥会でした。鳴声は聞こえるのですが、姿は確認しづらかったです。そんな中でもキクイタダギが確認でき、良かったです。</p>			
		<p>左: 天狗伝説の地・面の木 右: クロツグミ</p>	

通し番号	探鳥会出现鳥名	吉祥山	小國神社	菩提山林道	面の木
17	カルガモ	●		●	
34	キジバト		●		
35	アオバト				●
54	ホトギス		●	●	
67	コチドリ			●	
112	トビ				●
134	コゲラ		●	●	●
136	アカゲラ	●			●
137	アオゲラ	●	●	●	
144	サンショウクイ	●	●	●	●
146	サンコウチョウ	●	●	●	
148	カケス				●
153	ハシボソガラス	●	●	●	
154	ハシブトガラス	●	●	●	●
155	キクイタダキ				●
158	ヤマガラ		●	●	
159	ヒガラ		●		●
160	シジュウカラ	●	●	●	●
163	ツバメ	●		●	
166	ヒヨドリ	●	●	●	●
167	ウグイス	●	●	●	●
169	エナガ			●	
172	センダイムシクイ	●			
173	メジロ	●		●	●
182	ムクドリ	●			
188	クロツグミ		●	●	●
191	アカハラ		●		
201	コサメビタキ		●		
202	キビタキ		●	●	●
204	オオルリ	●	●	●	
208	スズメ	●		●	
209	キセキレイ		●		●
210	ハクセキレイ	●			
211	セグロセキレイ			●	
215	カワラヒワ		●	●	
223	ホオジロ			●	●
外来	ソウシチョウ			●	
外来	ロジュケイ			●	●
	計	17	20	23	17
	外来種含む	17	20	25	18

## 県合同探鳥会報告(東富士支部担当)

2022年 5月 29日県合同探鳥会が御殿場市高根西ふれあい広場にて開催されました。県内6支部52名が集まりました。次回担当は静岡支部となります。

## 2022年バードフォトミーティング報告

谷口文雄

令和4年7月3日(日)緑化推進センター:みどり~な研修室に於いて2022バードフォトミーティングを開催されました。(参加者11名)  
 テーマ:珍鳥と呼ばれる鳥等の紹介及び野鳥撮影時のマナーについて  
 野鳥写真のスライド上映、遠江で越冬したヤツガシラや、浜北区平口の八幡神社のフクロウの情報や阿多古のアオバズクの近況情報、御前崎などでの出会いの少ない鳥達の紹介、に合わせメインのテーマである野鳥撮影時のマナーについて珍鳥と呼ばれる鳥等を紹介しながら皆さんの意見などを交換しました。

## 2022年 5月～6月度 モニタリング調査結果

調査保護部

標記、調査結果がまとまりましたので報告します。詳細データはホームページを見ていただくとして、今回は代表的な夏鳥3種(サンコウチョウ、キビタキ、オオルリ)の分析例をご紹介します。

これら3種はバードウォッチャーには大人気の鳥ですが、もともと渡来数が少なく、遠江地区では、5～6月のモニタリング調査の総カウント数の1.3%程度にしかありません。そもそも、夏鳥は冬鳥に比べると桁違いに数が少なく、5～6月のカウントでは300～700羽程度で、多くてもカウント総数の30%程度です(しかもその約半分がツバメです)。これに対して冬鳥はカウント数が6000～7000羽にもなり、1～2月ではカウント総数の50%近い数字になります。だいたい5～6月度のモニタリング調査カウント総数よりも、1～2月のマガモのカウント数の方が多いと言えばだいたいの量的なイメージはお分かりいただけるかと思います。

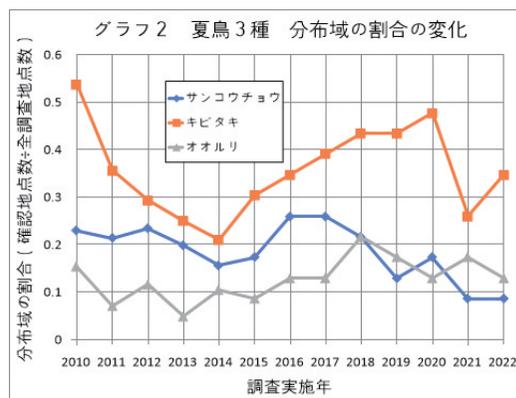
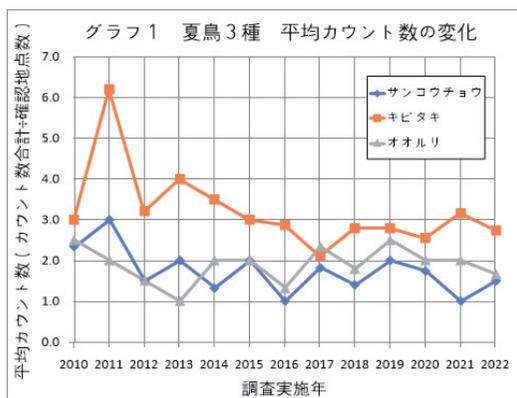
まず2010年以降の5～6月度モニタリング調査でのカウント数を確認できた地点数で割った平均カウント数の変化をグラフ1に示します。いろいろな見方ができるグラフですが、カウントした地点だけについて言えば、統計上キビタキとサンコウチョウには減少傾向があるかもしれません。逆にオオルリは若干ですが増加傾向がありそうです。

一方、グラフ2に生息域の割合(全調査地点中の何か所で確認出来たかの割合)の変化を示します。キビタキについては出入りが大きいのですが、統計上ではあまり変化はない(分布域は減っていない)と言えそうです。オオルリも同様に統計上はあまり変化はないと言っていいでしょう。ただしサンコウチョウは統計上では若干の減少傾向があると言えるかもしれません。

以上のことから、モニタリング調査地点に限っての話にはなりますが、オオルリはあまり変化なさそう。キビタキは、分布域は変わらないが、その中で個体数が減少しているかもしれない。サンコウチョウは分布域、個体数共に減少傾向にあるかもしれない。と言えそうです。

ところで、観察の経験から、この3種については、多い順に、キビタキ>オオルリ>サンコウチョウと感じていませんか。ここで多少の無理はあるかもしれませんが、グラフ1から2010年以降の平均カウント数の平均を出してみると、キビタキ(3.2羽)、オオルリ(1.9羽)、サンコウチョウ(1.7羽)となります。オオルリはもう少し多いような気もしますが、なんとなく頷ける数字ではないでしょうか。

夏鳥はもともと数が少ないため、統計的な傾向が分り難いのですが、長期のデータ蓄積があれば見えてくるものもあります。ということで、今後もモニタリング調査継続していきたいと考えています。



## 情報コーナー

### 2022年石人の星公園(遠州灘海浜公園・中田島北地区) 野鳥写真展

主催：遠州灘海浜公園 <https://www.enshunada.com> 協力：日本野鳥の会遠江会員有志

会期：2022年10月1日(土)～10月31日(月) 8:30～16:00 休館日なし

会場：静岡県営都市公園 遠州灘海浜公園中田島北地区 (浜松市南区)

石人の星公園ログハウス休憩棟

入場料、駐車料無料

展示作品：野鳥写真約10点

お問い合わせ先：遠州灘海浜公園事務所 053-442-6775 e-mail [park@enshunada.com](mailto:park@enshunada.com)

\*コロナ対策で中止の場合もあります。(ホームページをご確認ください)

### 「2022年浜名湖の野鳥写真展」用写真作品データ募集

11月第一週のバードウォッチングウィークにちなみ野鳥写真の展示を行います(主催：浜名湖ガーデンパーク、協力：日本野鳥の会遠江)。野鳥写真作品データを募集します。

展示場所：浜名湖ガーデンパークかえで橋回廊ギャラリー(浜松市西区)

展示内容：A3写真約80点(新規募集写真は20点程度)

展示期間：2022年11月3日(木)～11月28日(月)(予定)

募集内容：日本野鳥の会遠江会員(御家族含む)が浜名湖ガーデンパークを含む浜名湖周辺で撮影した野鳥をモチーフにした写真でA3程度の引き伸ばしに耐えるもの。

他の写真展等に出展したものの再利用も可です。マナーを守って撮影したものを。

展示点数：1点/人(出来るだけ数点応募下さい。ダブリを防ぎこちらでセレクトします。)

写真データ形式：JPG。メール又はCD等で下記宛送付ください。(CDは返却いたしません)。

キャプション(鳥名、撮影者、撮影場所、撮影月、コメント)を添付下さい。(メール、又は紙)

・メールの場合(1メールで数点20MB迄可) 提出先：[ymasudayu@yahoo.co.jp](mailto:ymasudayu@yahoo.co.jp)

・CDの場合：〒437-0035 袋井市砂本町3-12 増田 裕

応募期限：**2022年10月10(月)迄**

\*プリント及び飾り付けはガーデンパーク側で行います。展示中のお手伝いは不要です。

著作権は撮影者各個人に帰属します。(但し、展示以外に展示会案内のホームページ、ポスター、パンフレット、マスコミ用等に使用することがあります)

\*お問合せ先：増田裕 [ymasudayu@yahoo.co.jp](mailto:ymasudayu@yahoo.co.jp) 携帯：090-8850-0317

## 2022年秋の野鳥写真展(於:小國神社)応募要項

紅葉最盛期の小國神社で「2022年秋の野鳥写真展」を開催します。展示写真を下記募集しますので奮って御応募ください。(会員又は御家族)

主催:日本野鳥の会遠江 後援:遠江国一宮小國神社 会場:小國神社休息所2Fギャラリー研修室

展示期間:2022年11月25日(金)～12月4日(日) 9:00～16:00(初日13時～、最終日14時迄)

飾付:11月25日(金) 10:00～11:00(各自搬入) 片付:12月4日(日) 14:00～15:00(各自搬出)

12月4日は14:00～15:00の間で自分の出展物の撤収をお願いします。

(世話人:増田裕、谷口文雄、笹竹伸彦、永山孝明、栗田逸三)

出展を希望される方は、**11月10日(木)迄**に世話人 増田宛応募用紙に記入し送付して下さい。

飾付搬入・片付搬出で都合が悪い方は委託するか下記お問合せ先増田迄お申し出下さい。

御都合がつく方は半日又は1日単位で会場当番をお願いします。希望日(AM 8:45～12:45 か PM 12:30～16:15)を複数候補下記応募用紙①②③に記入下さい。

\*写真サイズは額入り(又はパネル)4切以上。各自1～数点。(マナーに反する作品はご遠慮下さい)

2L写真も募集:当方でラミネートします。11月20日迄に郵送又は手渡し下さい。(作者・コメントのメモ付で)

お問い合わせ先 090-8850-0317 増田 裕

応募内容はメールの本文に記入して頂いても結構です。

FAXは使用できません。

2022年秋の野鳥写真展(於:小國神社) 応募用紙 \*応募締切: **2022年 11月 10(木)**

宛先 mail : ymasudayu@yahoo.co.jp 郵送: 437-0035 袋井市砂本町 3-12 増田 裕

応募(撮影)者名: \_\_\_\_\_ 連絡先: \_\_\_\_\_

作品名(参考コーナーテーマ)	撮影場所	撮影月	コメント
----------------	------	-----	------

作品 1	_____	_____	_____
------	-------	-------	-------

作品 2	_____	_____	_____
------	-------	-------	-------

作品 3	_____	_____	_____
------	-------	-------	-------

作品 4	_____	_____	_____
------	-------	-------	-------

作品 5	_____	_____	_____
------	-------	-------	-------

作品 6	_____	_____	_____
------	-------	-------	-------

(参考) コーナーテーマ: 遠江の野鳥 .紅葉と野鳥 .山野の鳥 .水辺の鳥 .海外の鳥 .小國神社の野鳥 .森町の野鳥 .バードカービング .その他自由テーマ。2L野鳥写真も募集します。

1日単位又は半日単位で会場当番をお願いします。複数日お願いできれば幸いです。

会場当番希望日: ① 月 日 AM PM ② 月 日 AM PM ③ 月 日 AM PM



2022. 6. 9 クロハラアジサシ

10羽前後来ていました。

磐田大池

栗田逸三



クロハラアジサシ

コウノトリ



6.11 コウノトリ  
6.11 ツバメ

16時頃に田んぼまで見つけました。  
ツバメの幼鳥はまだ親鳥の給餌を受けて生育しています。

浜松市西区志都呂町 田中恵子  
浜名湖ガーデンパーク 鈴木智丈



ツバメ

カイツブリ



6.12 カイツブリ  
6.19 イカル、ホトトギス

ヒナ4を背中に乗せていました。  
良く鳴いていました。

浜名湖ガーデンパーク 鈴木智丈  
浜松市浜北区県立森林公園 増田 裕



イカル

ブッポウソウ



6.20 ブッポウソウ  
6.20 アカショウビン  
6.20 アカショウビン、サンショウクイ  
6.22 アオバズク

ペアで餌をしきりに採っていました。  
30分くらい鳴いていました。  
アマサギ1、チュウサギ7が入っていました。  
橋の下の近くの木にとまっていました。

浜松市 増田 裕  
浜松市天竜区大輪 増田 裕  
浜松市浜北区県立森林公園 増田 裕  
浜松市 増田 裕



アオバズク

フクロウ幼鳥



6.23 フクロウ幼鳥  
6.28 カルガモ親子  
7. 2 アオバト、コチドリ

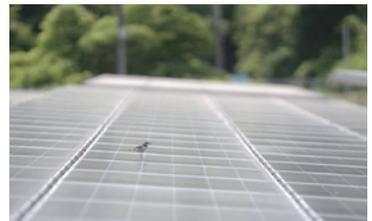
緑がまぶしい青葉の木にとまっていました。  
団地の入り口の田んぼに親1子1でいました。  
ソーラーパネルが増えてコチドリの運動場になっています。  
アオバトは朝のうち4,8,10,15羽と飛ぶのが見られました。

浜松市 増田 裕  
袋井市南町 増田 裕  
浜松市西区村櫛海岸 鈴木智丈



アオバト

コチドリ



7. 4 ヨタカ

すでに繁殖をほぼ終わっているようです。

森町

増田 裕

2022. 7. 6 コアジサシ

約100羽のコロニーになっていました。

磐田市天竜川河口 増田 裕



コアジサシ

クロハラアジサシ



磐田市天竜川河口 鈴木智丈  
磐田市天竜川河口 増田 裕

7. 9 クロハラアジサシ6+  
7. 9 ササゴイ、ハヤブサ

コアジサシの群れに混じっていました。



ササゴイ

ハヤブサ



磐田市天竜川河口 増田 裕

7.11 コアジサシ約100



コアジサシ

7.11 カワアイサ3

井伊谷川河口近くの中州にいました。

浜松市北区 富永准子

【エリア外】

6.10 ブッポウソウ

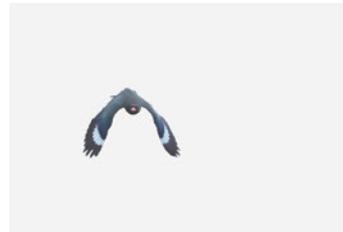
ベアーで求愛給餌をしていました。

長野県上伊那郡 増田 裕



ブッポウソウ

ブッポウソウ



6.16 ブッポウソウ

今日ヒナが孵ったようです。

長野県下伊那郡 増田 裕

6.27 ブッポウソウ

ダム湖でベアーの親鳥が餌をしきりに運んでいました。

長野県下伊那郡 増田 裕



ブッポウソウ

今回も鳥便りありがとうございました。次回もみなさんからのたくさんのお便りお待ちしております。

\*次号の締め切りは2022年9月15日必着です！ 手紙・FAX・eメールにて下記担当までお願いします。

〒430-0923 浜松市中区北寺島町 103-2 高田年宏 FAX 053-456-4058 Email:houson@apricot.ocn.ne.jp

\* 会員専用ホームページパスワード：「wbsjtm2」